



# 地方本部からの活動レポート



挨拶する牧島かれん内閣府大臣政務官

## 県内7支部で地域政経懇談会開催

神奈川県本部

県内に7支部を置く神奈川県本部では昨年度より、支部単位で地域開催する政経懇談会を開催しております。

これは、身近なテーマを取り上げ、①会員が参加しやすくなること、②会員に役立つ活動を行うこと、③会員が日政連活動の理解を深めていただくこと、を目的とし、この様な活動が会員増強に繋がると考えています。

また、昨年度は計6回にわたり350名余りの参加者を集めて、各回とも盛会の中に開催されました。

今年度も6回開催が予定されており、既に4回が終了いたしました。各回とも、工夫を凝らした企画がなされており、盛況のうちに幕を閉じております。

川崎支部の政経懇談会

他には市政の4会派の代表を招いて、パネルディスカッション形式で市政の課題を討論して理解を深める試みも行われました。こちらも活発な質疑応答があり、参加者が聞かただけでなく、参加型の会が開催されたものと思っております。

もちろん、従来の形の講演会も企画されており、各回、各支部とも地元につながるが深い講師を選定して、参加者のニーズに応えるような企画をしております。

このように神奈川県本部では、県内の各地域に根差した事業を行い、会員の皆様方の参加を積極的に促し、日政連への理解を深めるべく、興味を持って活動を展開しております。

## 北海道本部

### 札幌市・札幌市議と意見交換会



空き家対策など活発な意見交換が行われる

全日本不動産政治連盟北海道本部は、(公社)全日本不動産協会北海道本部との共催で12月18日(金)に札幌市および顧問札幌市議会議員と意見交換会を開催しました。

部から細井正喜本部長、大場勝己副本部長、横山鷹史副本部長、三國成能常務理事、池谷剛常務理事、藤江眞吾常務理事、山口政光常務理事、齋田博文理事、亀井麻也理事、石川和弘監事の10名が出席しました。

札幌市からは池田佳恵市民まちづくり局長、小角武嗣同局市民自治推進室長、福澤将康同局市民自治推進課長、京谷篤都市局長、大島佳之同局建築安全担当部長、二宮力同局監察担当課長の6名、札幌市議会からは浦井国夫議員、宗形雅俊議員、小嶋裕美議員の3名が出席しました。

懇談会は、山口常務理事(日政連幹事長)の司会で進められ、冒頭、細井本部長、池田局長、浦井議員がそれぞれ挨拶を行いました。その後、全

年度の主な実施内容を紹介いたしました。また、地元選出の県会議員との意見交換会が実施され、支部役員を中心に参加者を集めた支部がありました。この中で、地元の政策課題や県政報告などが行われ、活発な議論がなされました。

次に講演会ですが、従来の県政報告、国政報告に加えて、地元銀行の役員から県内地域の経済講演も行われました。身近な経済情勢や今後の展望など、参加者には興味深い講演内容となり好評でした。

また、「空き家等対策計画」については、同じく札幌市の二宮課長から「計画策定の趣旨と基本的な方針」「空き家等の現状と課題」「空き家等の対策」などについて、説明が行われました。

西議案とも説明後に討議が行われ、出席者の経験に基づいた質問や各々の立場から意見が出されるなど、活発な意見交換が行われました。



細井正喜北海道本部長は、札幌市の福澤課長から「札幌市の人口動向」「市内会加入率低下の状況」「不動産関連団体等との連携」などについて資料を使って説明が行われました。

## 徳島県本部

### 中西祐介議員と意見交換



会員が直面する問題を議論

去る2月21日、全日本不動産政治連盟徳島県本部主催の顧問議員国政報告及び意見交換会が徳島市内のホテルで開催されました。

今回は、地元出身の参議院議員・中西祐介議員をお招きし、史上最年少の財務省大臣政務官として金融情勢や日銀政策に関する現状報告を、

中小零細企業が多い不動産業界の実情や銀行の実務実態、徳島県内における不動産流通の停滞、過疎化、宅建業法の報酬(手数料)規程の問題、都市計画の適正な施行など、会員それぞれの直面する問題について意見を交わしました。また、議員からは、防災都市としての徳島市のインフラ更新時期に触れ、徳島県庁等の移転や市内中心部の再開発の必要性について持論をお聞かせ頂きました。

短い時間でしたが、地元会員からは、このような機会がこれまでにあまり無く、民主党政権から自民公明政権に移った現在の新たな政治勢力の中で、徳島においても政策要望が出来る環境が必要との声も上がりました。